



児玉郡市広域市町村圏組合 《技術職員》を目指す皆さんへ



～技術職員の仕事ってなにをするの?～



★ 職員採用案内 ★

技術と知識を活かし、
児玉郡市の暮らしを支えるエキスパートに！

児玉郡市広域市町村圏組合

児玉郡市広域市町村圏組合の技術職員は

どんな仕事をするのでしょうか？

児玉郡市にお住まいの住民の皆様が衛生的で快適な生活をお過ごしいただける環境を作るためには、ごみなどの廃棄物の処理は必ず必要となります。

技術職員の仕事は、ごみ処理施設である小山川クリーンセンターをはじめ廃棄物処理施設の維持管理、機械メンテナンスなどの工事施工に係る仕事を主な業務としています。

児玉郡市広域市町村圏組合が管理する主な施設



小山川クリーンセンター

ごみ処理施設



斎場 児玉聖苑

斎場・火葬施設



利根グリーンセンター

し尿処理施設



余熱利用施設 湯かっこ

プール・温浴施設

次ページより各業務を詳しくご説明します！

施設の維持管理



廃棄物処理施設には様々な機械や設備が設置されています。それぞれの機器には重要な役割があり、ひとつとして欠かすことはできません。

そのため、施設の運転に携わる職員から機器の不具合などの情報を収集し、メンテナンスに必要な部品の調達等を行い、毎日適切な状態を維持できるよう様々な支援を行っています。



機械設備工事の 設計・施工・監督

廃棄物処理施設を適切に維持し、安定的な稼働を実現させるためには、老朽化した機器等を定期的に修繕する必要があります。

そのため、技術職員は修繕工事の計画立案や設計を行い、実際の工事施工時には監督職員として工事業者と調整し、安全な工事施工が行えるよう監督します。

環境に配慮した 施設運営



現在の廃棄物処理施設において、可燃ごみは焼却処理を行うことが主流です。
そのため、周辺環境へ与える影響を把握し、その影響を最小限に留める必要があります。
技術職員は各種分析を環境計量業者に委託し、その結果をデータ化し、把握することが
必要です。また簡易的な分析は職員で行い、施設運営の安心安全の確保に努めています。



児玉郡市広域市町村圏組合は
技術職員を目指す皆さまと
一緒にお仕事ができますようお待ちしております！

先輩職員から児玉広域技師職員を目指す皆さんへのメッセージ

◆ 今の仕事内容について教えてください

私が所属する環境施設係は廃棄物処理施設（焼却施設、粗大・資源ごみ処理施設、最終処分場）を適切に維持管理できるよう、修繕工事の設計や請負業者の方と工事の進捗状況や施工方法についての確認を行う監督業務や焼却灰や排水などの委託業者の方のサンプリングの立ち合いと測定結果のデータ化、また最終処分場技術管理者として最終処分場の維持管理業務を主に担当しています。

最終処分場の点検時には職員で排水などを採水し、簡易的な自主分析を行いますので、機械設備だけでなく化学分野の知識も必要とされる職場です。

◆ なぜ児玉広域を希望したのですか、また仕事のやりがいはなんですか

もともと地元で就職を希望していたところ、町の広報誌に児玉広域の技術職（機械）の募集要項を見つけたことがきっかけでした。採用されてからは、主に焼却施設の運転管理業務に携わってきましたが、その時の経験や先輩方の指導が今の職場でも活かされていると思っています。

現在、環境負荷に対する注目が集まっていることから、小山川クリーンセンターには児玉郡市の小学生が社会科見学にたくさんやってきます。小学生の皆さんが自分の修繕工事をした機械の動く様子を見て驚きの声をあげてくれ、僕たちもごみをちゃんと分別するからねという声を聞かせてくれたとき、この仕事をやっていて良かったなと感じています。

ある一日のスケジュール

8:30~9:00	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~14:30	14:30~17:15
始業 前日の工場からの報告や係内の作業スケジュールの確認を行います。	処分場点検 処分場の現場確認や水質測定用のサンプルの採取などを行います。	昼食 事務局職員と食事をとります。	分析測定 午前中に採取した水質測定用のサンプルを分析し、データ化します。	書類作成 修繕工事の設計や仕様書の作成、業者からの提出書類の確認などを行います。

